

令和6年度青少年ボランティア賞 受賞団体・個人の活動内容

<団体の部>

	団 体 名	活 動 内 容
1	金沢市立長坂台小学校 運営委員会	運営委員会の児童が毎日、学校の入り口で挨拶運動を行い、元気よくあいさつの声を届けることで、挨拶習慣の確立を目指している。また、年に2度、校区内にある野田中学校の生徒と一緒に挨拶運動を行い、校区全体で挨拶習慣の向上を図っている。
2	石川県立金沢北陵高等学校 J R C 部	生徒が下校する夕方は認知症の方が行方不明になりやすい時間であるため、地域の方々が安全に生活できるように、令和3年度から認知症サポーター養成講座を受講しているほか、介護予防教室にも参加し、地域の方々と交流してきた。また、金沢マラソンや募金活動のほか、金沢百万石まつりなどでもボランティア活動に取り組んでいる。
3	石川県立鶴来高等学校 地域探究会	日本ジオパーク大会で全国発表を行い、ジオパークの一層の発展・向上に繋げる一役を担っている。また、白山市主催の市民講座「水の旅学学習会」や地元小中学校で「ジオパーク出前授業」を行い、ジオパーク学習の成果を発表し、保全と持続可能なジオパークのあり方、魅力発信等について考える機会を提供している。

<個人の部> ()内は、所属団体

	氏 名	活 動 内 容
1	しもむら るおん 下村 琉音 (石川県立小松工業高等学校)	インターアクト部に所属し、校内での日常的な清掃や花壇の手入れのほか、外部団体と共同で子どもたちとの交流活動や清掃・募金活動などに積極的に参加し、活動を通して老若男女・国内外問わず交流を行ってきた。2年次からは部長を務め、経験したことを報告会という形で周囲への発信も行ってきた。
2	すみ かいと 炭 海都 (金沢市子ども会連合会シニア委員会)	中学生の時から金沢市子ども会連合会の少年委員、リーダー委員として活動に関わる。社会人となってもシニア委員として、少年委員やリーダー委員の育成のほか、地元の提灯太鼓行列や夏まつり等にも積極的に協力している。